

科目名 (Eng)		経済学演習Ⅱ (Economics Practice 2)							
担当教員		芥川一則							
対象学年等	学科・専攻	学年	授業期間	区分	単位数	時間数	分野	形態	学修単位科目
	コミュニケーション 情報学科	5	前期	必修	2	(30)	専門	A	○
目標基準 との対応	福島高専の教育目標との対応: (B-2), (B-4), (C-1), (D-1) 卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応: 3) JABEE基準1(1)との対応: d-(1), d-(2), d-(4), (g), (h)								
授業の概要と方針	社会の問題を経済学的視点から分析する能力を習得することを目的とする。このため経済用語と経済モデルの理解に力点を置いた授業を行い、日常生活における出来事を経済学的な視点から捉えられるようにする。								
到達目標	①経済の基本的な用語が説明できる。 ②市場メカニズムの基本的な仕組みが説明できる。 ③家計行動の基本的な仕組みが説明できる。 ④企業の行動の基本的な仕組みが説明できる。								
授業計画									
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習		
前期	1	GDPとは何か	GDPと付加価値				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	2	GDP決定のメカニズム	均衡GDPの決定、乗数の理論				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	3	財政活動とGDP	財政と均衡GDPの決定				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	4	IS曲線とは何か	生産物市場の均衡とIS曲線				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	5	LM曲線とは何か	貨幣市場の均衡とLM曲線				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	6	生産物市場と貨幣市場の 同時均衡	生産物市場と貨幣市場の調整 と均衡				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	7	IS-LM分析の数値モデル	IS曲線とLM曲線				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	8	総合演習	確認テスト				今回までの総復習		
	9	家計の行動	効用と無差別曲線				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	10	企業の供給行動その1	企業の短期費用				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	11	企業の供給行動その2	企業の長期費用				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	12	完全競争市場	完全競争市場の均衡				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	13	不完全競争その1	独占企業の最適行動				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	14	不完全競争その2	寡占モデル				各自で今回の内容を 確認しておくこと		
	15	総合演習	専門用語の確認				今回までの総復習		
試験について	中間試験は50分で実施する。期末試験は50分で実施する。								
評価方法	定期試験の成績を80%、総合テスト及び課題を20%として総合的に評価する。								
教科書	配布資料								
参考書	新版ミクロ経済学、嶋村紘輝、成文堂 入門マクロ経済学、嶋村紘輝他、中央経済社								
関連科目									
履修上の注意	基本的な経済用語の復習に十分努めること。過去に学習した経済モデルを各自復習しておくこと。自学自習の確認方法: 課題プリントを学生に配布し提出させる。								